

年スローガン 決定!

一致団結

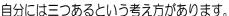
4月26日(火)の全校朝会で、学年のスローガンが報告されました。 各学年とも現在の様子を踏まえ、クラスの原点となるスローガンを設定し たようです。困ったり、苦しかったり、迷ったりした時は、この言葉を思

い出し前に進んでいくことと思います。1年間の成長が楽しみです。

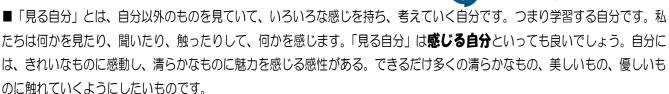
3年:「All enjoy!~今を全力で~」











- ■「見られる自分」は、誰かから自分が見られているという意識、周囲の目を気にしている自分のことです。反省する自分です。 自分の言葉や行動を、他の人たちはどう見ているのか、どう感じているかを、他の人たちの立場に立って見るのが「見られる自 分」の意識です。それは、**自分を見つめる自分**です。人間には恥じるという心理があります。自分の汚い部分、ずるいところ、 卑しいところを恥じるのは、人間らしさそのものです。肝心なのは、何を恥とするかということです。イギリスの名作「十五少 年漂流記」では「失敗そのものは恥ではない。失敗して、罰を逃れようと嘘をつく、ごまかす。これ以上の恥辱はない」 とかかれています。あなたはどんなことを恥と感じますか?これは最も「あなたらしい」ことかもしれません。
- ■「なりたい自分」とは、ああなりたい、こうなりたいと願い、希望を抱いている自分のことです。自分の向上心、願望、目的 意識と深いつながりがあります。これも「自分らしさ」そのものをあらわすことになると思います。「きちんとした話し方がで きるようになりたい」とか、「時と場合に応じた適切な礼儀作法を身につけたい」とか、「どんな場所に出ても取り乱さない自信 を持ちたい」とか、いろいろな「なりたい自分」があると思います。三つの自分は誰にでもあるのです。ただそれを意識するか しないかの差で、それが自分の生き方を大きく変えていくと思います。

先日1年生の道徳で「弱みを乗り越えるために大切なこと」をテーマに学びを深めていました。1時間の中で考えたり、話し 合いや、先生による話を通し、自分を見つめる目が養われたと感じました。









= 無償の行為に心がなごむ =

4月24日(日)に、狩川まちづくりセンター周辺の環境整備が「風来風流の会」の主催で実施されました。多くの 大人に交じって立中生5名の姿も見られました。聞くところによると、父・母が参加するので誘われたからとのこと。 しかし、活動の姿を見る限りイヤイヤ参加しているのではなく、自分の意思で奉仕活動に取り組んでいることが分かり

ました。(4月26日(火)山形新聞でも紹介されました)おかげで2時間の活動予定も、 1時間ちょっとで終えることが出来ました。昨年も自分からボランティア活動に参加する 立中生が何人かいましたが、今年もその伝統が健在であることを確信しました。 ありがとうございます。そしてお疲れ様でした。そのほかにも日々生徒達は仲間と共に 活動しています。









4月25日~28日の4日間、宇宙の窓 において緑の羽根募金が行われました。集 まった募金は「最上川桜回廊」のメンテナ ンスや地域緑化に役立てられます。

5月26日に行われる生徒総会に向け、三年生は資料づくりに 協力しました。黙々と作業にあたり、あっという間に全校生徒分

の総会資料が完成しました。

- 総合学習「立川と生きる」 ソン大会(1) 1年: [知る] 2年: [学研] 3年: [巻える]



5月2日(月)に第1回校内マラソ ン大会を実施しました。走り終えた選 手達は、「前年度よりもタイムが良く なった~」とか、「怪我で1年間トレ ーニングできなかった」とか、「気持 ちい~」とか、それぞれの思いを語り 合っていました。充実感にあふれた表 情がとても良かったです。

また、数名の保護者の方々や、代休 だった小学生が応援に来て下さいま した。(屋外でしたが、しっかりSD をとって観戦されていました)

ありがとうございました。 次回は10月5日(水)の予定です。



「立川と生きる」 をメインテーマ に総合学習を進 めて参ります。各 学年の視点は、 1年「地域を知る」

2年「地域を学ぶ」 3年「地域を考える」 です。

個 → 仲間 →

